

# 芳香族化合物5種の分析(1) 溶出パターンと再現性

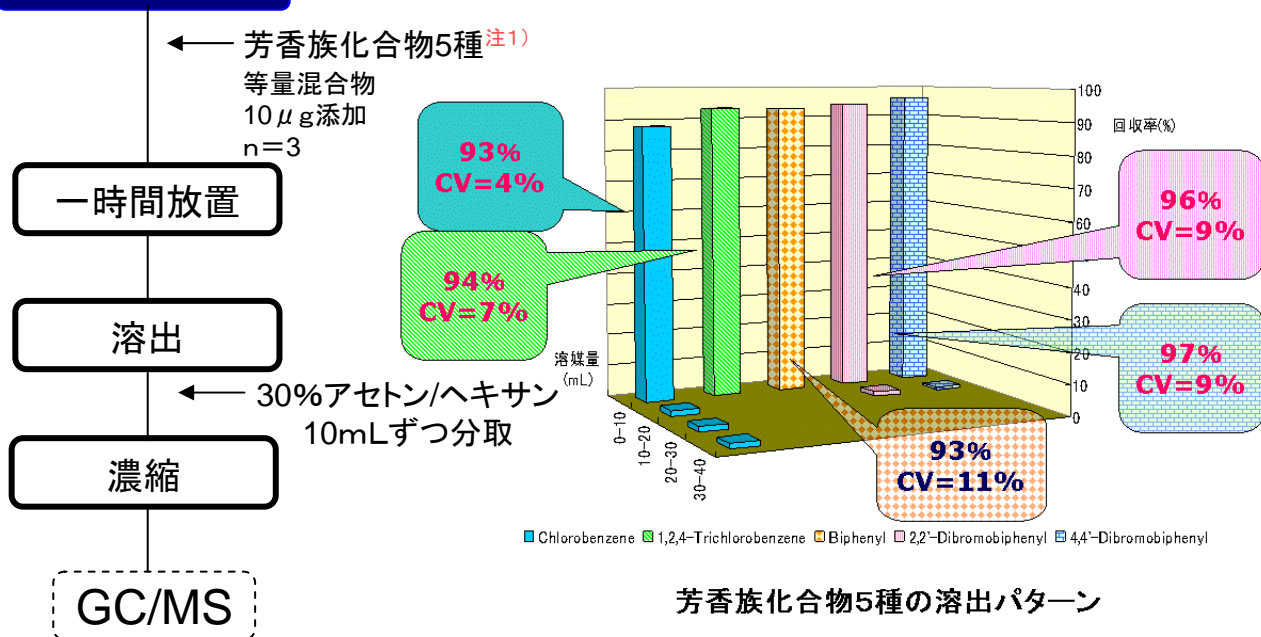
登録番号 EGB004

1. 30%アセトン/ヘキサン40mL溶出で平均回収率は93%~97%、CV=4~11%

## ■プロトコル

蒸気圧の異なる芳香族化合物5種を添加し、30%アセトン/ヘキサンで溶出し、カートリッジの再現性を検証しました。

## PCB@Gas



### 注1) 芳香族化合物5種

Monochlorobenzene	12mmHg, 25°C
1,2,4-Trichlorobenzene	0.46mmHg, 25°C
Biphenyl	0.0089mmHg, 25°C
2,2'-Dibromobiphenyl	0.000076mmHg, 90°C
4,4'-Dibromobiphenyl	0.000076mmHg, 90°C

■ 出典: 石川紫<sup>1)</sup>、野馬幸生<sup>2)</sup>、渡部真文<sup>3)</sup>、森義仁<sup>4)</sup>、酒井伸一<sup>5)</sup>他、第16回廃棄物学会研究発表会講演論文集1169-1171(2005)

1) 国立環境研究所/お茶の水女子大学、2) 国立環境研究所、3) 環境総合研究機構株式会社、4) お茶の水女子大学、5) 京都大学環境保全センター